

朋友

For You

沖縄セントラル病院
広報誌
2017年4月発行 Vol.32

4
月号



医療法人 寿仁会

沖縄セントラル病院

〒902-0076 沖縄県那覇市与儀1-26-6 TEL.098-854-5511 FAX.098-854-5519
URL <http://www.jyujinkai.or.jp/> E-mail: o-centh1@nirai.ne.jp

ユートピア沖縄

〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮2-1-18 TEL.098-854-5551 FAX.098-851-9026
URL <http://www.utopia.jyujinkai.or.jp/>

クリニック 絆

〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮2-1-18 TEL.098-854-5531

2017 4月号
Vol. 82



表紙の花/オクラレルカ
撮影地/国頭郡大宜味村
撮影時期/平成29年4月

1 洋上救急医療関係功労者

理事長 大仲 良一

4 病院機能評価とは ~熊本県での研修に参加して~ 看護部長 喜久川 明日香

5 消防訓練 平成29年3月22日 & 3月30日

けんこうレジピ

6 栄養たっぷり春野菜「たけのこの煮物」 栄養給食科 島袋 供子

わたしの本欄 Vol. 1

7 「生き方」稲盛和夫 サンマーク出版 財務部 仲松 幸治 NEWS BOX —情報の玉手箱—

シリーズフローゲン④

8 転倒予防の筋力づくり「ホリゾンタルレッグプレ フローゲン 垣花 小和子

広報委員

📷 高野 馨 (委員長)

📷 株木 暁夫

📷 鈴木 秀幸

📷 仲村 宏樹

📷 國吉 託矢

📷 蔭山 美成



平成29年4月1日、AMDAの一員としてペルーの洪水被害等に対する医療支援活動に向かう渡久地先生を見送る職員一同(那覇空港)

洋上救急医療関係功労者 日本水難救済会々長より感謝状授与

沖縄セントラル病院 理事長・病院長
沖縄地区洋上救急支援協会 副会長



明治22年日本水難救済会が創立されて以来、平成27年12月末までに全国で累計196,139人の尊い人命救助の実績があります。

一方、洋上救急制度は昭和60年10月1日に発足して以来、全国健康保険組合や各種団体からの資金援助と海上保安庁をはじめ水産庁、消防庁、航空自衛隊等の公的機関の協力のもと緊急に医師や看護師を洋上に派遣し、救助活動が可能な状態になった訳であるが、当初は医師の洋上救急往診は、医師に万一事故が発生した場合に全く補償がないこと、また往診が長時間に及ぶ為の代診医師の補充の必要性等、医療機関がかなりの犠牲を強いられる等の問題があり、医師確保が大変困難となっていたが、関係諸団体から洋上救急体制の整備について強い要望があり、水難救済会が事業主体となり関係法人等からの全面協力により洋上の傷病者に対し、医師、看護師等の救急往診体制が整ってきた次第である。

洋上救急制度は洋上活動を仕事場とする船員や、そのご家族に安心をもたらすものとして関係者をはじめ、各県民からも高く評価されている。

昭和63年洋上救急支援協議会が発足した当初から当院は関わってきたが、数少ない医師や看護師を派遣するに極めて難渋し、小生自ら病院の患者診療の傍ら昼夜を問わず風雨の中を洋上救急に馳せ参じたもので、早くも20数年、将に光陰矢の如しで、今では走馬灯のように懐かしく思われます。

早くも20数年、将に光陰矢の如しで、今では走馬灯のように懐かしく思われます。

我が国は小さな島国とはいえ、長大な海洋線を有しているだけに沿岸海域で日常的に発生する遭難事故も近年増加している。

生活環境の変化に伴い、各種レジャーも多様化し、かつては海浜、砂浜での遊泳が主体でしたが、年と共にボートやヨットによる海上へ、更にダイビング等による海中レジャーへとエスカレートして参った。

特に南国沖縄の魅力は年間を通して島の緑と青い空、紺碧の海にただよう色とりどりの魚や珊瑚礁の美しさは人々を魅了してやみません。

今後益々海洋レジャーのメッカとして海外からの多くの観光客が訪れることでしょう。

当然のことながら、今後洋上の救急体制の充実が一層求められることは避けて通れない。

マリレジャーは海を舞台に行われることから、一瞬の油断と判断の誤りで命にかかわる重大な事故に繋がる恐れがあり、日頃からの正しい知識と安全の確保に十分配慮が求められます。

当院では漁師をはじめ、レジャーによる減圧症患者に対して20数年来高気圧酸素療法を続けてきたが、発足当初は漁業関係者が多くを占めていたが、近年レジャー（ダイバー）に対する治療患者が増加して

者が多くを占めていたが、近年レジャー（ダイバー）に対する治療患者が増加しています。

海難事故の9割が沿岸20海里未満の水域で発生しているが、沖縄は東南アジアをはじめ、中近東方面へ航行する商船や、その他の船舶が往来する重要な海域にあり、瞬時に発生する遭難事故に緊急に対応する水難救済会関係者の献身的な活動に負うところが大きく、洋上現場での海難救助活動は昼夜を問わず悪天候で強風、豪雨の中での活動を余儀なくされ、救助活動をする医師や看護師、海上保安庁の救急隊員の職務はそれこそ命を懸けて活動している現実を多くの関係者、県民はその苦勞の程を是非理解して戴きたい。

小生も過去20数年の間に10数回、海上保安庁のヘリコプターに搭乗し洋上救急に携わってきたが、或る日のエピソードを披露する。

病院の日常業務が終わり、やれやれと一段落している折に、「海上保安庁11管区からの電話です」と夜勤のナースからの連絡を受ける。「これから洋上救急をお願いしたい...」と担当官からの要請。急ぎ病院へ戻り、救急バッグを持参の上、タクシーにて空港基地内の指定場所へ。

折からの梅雨の最中で、荒れ模様の南大東沖を目指してヘリコプターに搭乗。途中、パイロットと地上管制官との洋上の悪天候の情報のやりとりを聴きつつ、豪雨荒れ狂う梅雨前線の中に突入し、やがて現場近海で目的の船舶を探すも真暗闇の中、激しい風雨で難渋する。折から応援にかけつけている航空機からの照明弾数発の投下で辛うじて目的とする船舶の上空で、我がヘリコプターは船舶の煙突からの排煙を避けるべく、無線で船長に船の進路方向を、右へ左へ指示しつつ接近しマスト近くまで降下し、ホバリングの中、救急隊員がそれこそ命を懸けて当該船舶の甲板に着船し、患者を吊り上げヘリコプター内へ。応急処置を行い

ホバリングの中、救急隊員がそれこそ命を懸けて当該船舶の甲板に着船し、患者を吊り上げヘリコプター内へ。応急処置を行いつつ...更に風雨の中を那覇基地へ...

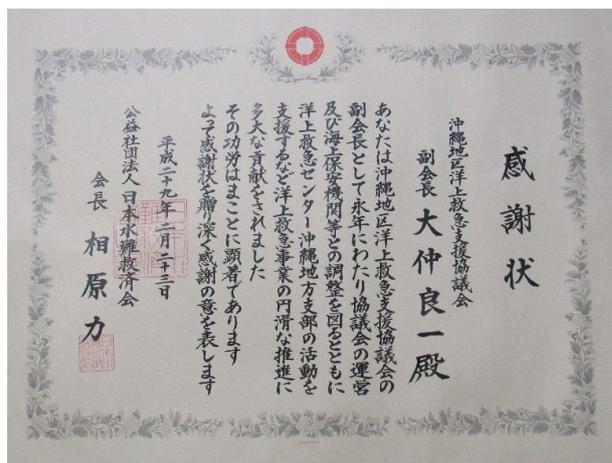
ところが患者は中近東の方で日本語、英語が全く通じない！！

保険会社から来院の通訳を介してのやりとりで一段落。

院内業務を終え、更に救助活動で心身共に疲れ果て乍らも瀕死の患者の尊い命を救え得た安堵感で、医者冥利につきる瞬間を覚えつつ使命を果たす。これこそ、洋上救急に携わっている者しか味わえない貴重な体験である。



【感謝状を受け取る大仲理事長】



【日本水難救済会より贈られた感謝状】

参考資料

沖縄県内の病院別出動状況

平成28年12月31日現在

(1) 30回以上 洋上救急出動の医療機関

医療機関	出動回数
沖縄赤十字病院	62
沖縄県立八重山病院	45
南部徳洲会病院	36

(2) 20回以上 洋上救急出動の医療機関

医療機関	出動回数
沖縄セントラル病院	24

(3) 10回以上 洋上救急出動の医療機関

医療機関	出動回数
琉球大学医学部附属病院	13
浦添総合病院	12

(4) 5回以上 洋上救急出動の医療機関

医療機関	出動回数
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	9

※「平成28年度沖縄地区洋上救急支援協議会総会配布資料」より抜粋

沖縄セントラル病院 基本理念



- ひたすら病める人々のために
- 健全なる人々の更なる健康増進のために
- 集いし職員トモの生涯修養の館たらんことを

病院機能評価とは

～熊本県での研修に参加して～

看護部長
喜久川 明日香



2017年は、病院機能評価の更新を迎える年です。その準備として、昨年末に熊本県で開催されたセミナーへ参加させて頂きました。ここで報告を兼ね、「病院機能評価」についてあらためてお話ししたいと思います。

1. 病院機能評価とは

「公益財団法人 日本医療機能評価機構」が中立的・科学的な第3者機関としてサーベイランスを行い、医療・福祉の質向上に寄与する事を目的としています。

定期的な受審により、日頃の医療活動の見直しや改善が出来ると同時に、認定病院として患者様・ご家族様の安心や職員のモチベーション向上にもつながります。

現在、「第2世代Ver.6」認定病院である当院は、来年度「3rd.G:Ver1.1」受審に臨みます。

2. 病院機能評価の全体像

①事前調査

受審前に各種の調査票を提出します。その際、調査票を基に自己評価を行い、改善点があれば対策を検討しながら受審に備えます。

②病院の特性に応じた機能種別での受審

「一般病院1（200床未満）」、「一般病院2（200床以上）」、「リハビリテーション病院」、「慢性期病院」、「精神科病院」、「緩和ケア病院」の6つから1つ～2つを選択し受審します。

③サーベイヤーによる訪問審査

審査は2日間で、3人のサーベイヤーにより書類確認・面接調査・部署訪問等が行われます。

症例は2症例とし、それだけでは確認の

われます。

症例は2症例とし、それだけでは確認のできない事項について更に2症例分を準備します。

④評価項目領域

第1～4までの領域があり、それぞれの項目で評価します。

第1領域では「患者中心の医療の推進（安全確保等）」、第2領域では「良質な医療の実践（医療・看護・介護・リハ等）」、第3領域では「良質な医療の実践のための各部門の機能（医事・事務・連携等）」、第4領域では「理念達成に向けた組織運営（運営・管理等）」が評価されます。

⑤評価

S（秀でている）・A（適切）・B（一定の水準に達している）・C（水準に達してない）の4段階で評価され、問題の重要性や改善の緊急性が高い場合は再審査・確認審査となります。

3. 「3rd.G:Ver1.1」の特徴

「3rd.G:Ver1.1」では、これまでと異なる特徴があります。先に述べた「6つの機能別評価」や「S・A・B・C評価」もそうです。

他に、認定期間中であっても3年目には書類確認審査が必須となり、第2世代では評価項目が中項目137項目・小項目352項目であったのに対し、「3rd.G:Ver1.1」は中項目89～93項目（大項目は共通）と集約されました。

また、双方向性を強化した「プロセス重視」の評価のため、診療・ケアの実践状況については入院から退院までの症例の経過に沿った「症例トレース型ケアプロセス」が導入されます。受け入れ調整時のMSW

に沿った「症例トレース型ケアプロセス」が導入されます。受け入れ調整時のMSWの連携や、来院時の医事課による入院説明、ルーティンの検査室全般の対応、医師のI.Cと同意書、待ち時間対策や外来から病棟までの円滑な申し送り等、入院当日ひとつとってみても、様々な場面での確認がなされるでしょう。

「その時、どの書類を用いて・どのマニュアルに則ってどのように対応をしたか」を患者様の主治医やプライマリーナース、リハや事務系担当者に面接で直接確認する、これが最大の特徴と言えます。つまり、患者様を中心として周囲で関わった全ての職員がサーベイの対象です。（ドキドキ♡）

大まかではありますが、以上が「病院機能評価3rd.G:Ver1.1」の内容です。この機会に私達の日頃の医療を見つめなおし、「ひたすら病める人々のために」精進していきましょう！



【3月16日に当院で行われた病院機能評価説明会の様



平成29年3月22日（水）と3月30日（木）の両日、年度末の慌ただしい時期に消防訓練を行いました。

災害は突然やってきます。どんなに忙しいからと言って回避できるものではありません。いつでも冷静に対応できるよう訓練を重ね、患者様の命を守るように今後も職員一丸となって頑張りましょう。



1. 出火元は厨房という想定



2. 通報訓練の様子



3. 避難訓練の様子



4. 初期消火の重要性を語る系洲用度課長



5. 消火器の使用方を説明する中村さん



6. 消火訓練の様子

※写真は3月22日に撮影された訓練風景です。



栄養たっぷり春野菜

春になると、旬を迎える美味しい食材がたくさんありますよね。たけのこや菜の花、春キャベツなどの春野菜は寒さが厳しい時季に、地中から芽を出し、成長するために必要な栄養素がじっくりため込まれているので、その分栄養豊富です。春野菜の特徴である苦味成分は植物性アルカロイドによるもので、高い抗酸化力と体内に蓄積された余分な老廃物を排出する解毒作用があります。

栄養たっぷりの春野菜に元気をもらいましょう。

監修 栄養給食科 島袋 供子



たけのこの煮物

1人分 エネルギー：51kcal、たんぱく質：2.6g
塩分：0.8g、食物繊維：2.3g

材料（4人分）

たけのこ(水煮)	80g
菜の花	80g
長芋	120g
人参	60g
生椎茸	4枚
だし汁	160ml
A 薄口醤油	大さじ1と1/3
みりん	大さじ1と1/3



作り方

1. たけのこは、食べやすい大きさに切る。長芋は皮をむき形よく切り、水にさらし表面のぬめりを取る。人参は輪切りにして型を抜く。
2. 菜の花は茹で水気を切り、一口大に切る。
3. 鍋にAを入れて、たけのこ、人参を煮る。
4. 長芋は、別の鍋で水から茹で、しっかり火を通す。
5. 3に4を入れ、生椎茸を加え、ひと煮立ちさせる。
6. 5を盛り付けて、菜の花を添える。

調理のポイント

長芋は火を通すと、ほくほくとした食感になるので、少し厚みがあるように切ると良いでしょう。



財務部 仲松 幸治

私は本を読むのは好きで、歴史、自己啓発等、その時の気分次第で書籍を購入し数日（時には数ヶ月(笑)）をかけて読んでいます。すべてが全て、全ページを読み尽くしている訳ではない。中には最初の数ページで終わるもの、目次から気になる項目が記載されている箇所だけで終わるものもある。その中で全ページ興味を引くというのは殆どないが、最後まで読み更に時間が経過した中でも、また読みたくなる本がある。それが今回紹介させて頂く、稲盛和夫氏の『生き方』である。生活している中でいつでも自分の思い通りに事が進めば、それは本当にそれに越したことはないが、中々そ

『生き方』

稲盛和夫

サンマーク出版



稲盛和夫

うはいかない。好調な時があれば不調な時もある。人間誰しも感じることであるが、それは自分の心がつくり出しているという根本の原理を認識し、心の持ち方を変えた瞬間から、それまでの悪循環が断たれ好循環が生まれてくる事を改めて教えてくれる。自分自身、何度か本書を読み返し、考え方を再認識させてくれた本である。本書で説かれている考え方は、生きてゆく上での私の指針となっている。読まれている方が多い本だと思うが、時が経って読み返してみると、また改めて前向きな考えができるはずなので、機会があればまた読んで頂きたい本である。

NEWS BOX

LINE UP

—情報の玉手箱 NEWS BOX—

★HAPPY BIRTHDAY!

★看護・介護研究発表会

★日本ガンナイフ研究会参加報告会

★さようなら南洋杉



平成29年3月5日(日)

大仲良一理事長が82回目の誕生日を迎えられました。職員より贈られた花々に囲まれて記念写真を一枚。お元気で長生きして下さい。お誕生日おめでとうございます。



平成29年3月10日(金)

各部署による看護研究発表会が開催されました。日常業務内での疑問、問題点が可視化されたことにより、職員で情報共有が図られました。質疑応答も活発に行われ、今後活かせる発表となりました。



平成29年3月14日(火)

3月9日に続き2回目となった第17回日本ガンナイフ研究会参加報告会は、多くの職員と当院ガンナイフ治療の実情を共有する素晴らしい機会となりました。



平成29年3月29日(水)

これまで長い間、病院を見守ってくれた前庭の南洋杉を伐採する事になりました。台風による倒木を避ける為の措置でしたが、歴史を知るものがまた一人いなくなったような寂しさを感じます。

フィットネスマシンを紹介します

series **Frohgen** ④
フローゲン

転倒予防の杖カブクリ

ホリゾンタル
レッグプレス



ホリゾンタルレッグプレスの特徴

シートに背中をつけ、グリップを軽く握り、両足でプレートを水平（ホリゾンタル）に押し出す動作によって下半身を強化します。イメージとしては座りながら行うスクワット運動といった感じです。歩くときに使う「大腿四頭筋」「大殿筋」「ハムストリングス」「腓腹筋」「ヒラメ筋」を鍛えることができます。

★ワンポイントアドバイス★

プレートを踏み込んだ際に膝を伸ばしきらないこと。元の位置に戻す時は、ゆっくりと戻し、ウェイト（おもり）がぶつからない程度に状態をキープし、同じ動作を繰り返してください。ケガの防止、筋力アップにつながります。



メディカルフィットネスセンター

【プロフィール】

至学館大学短期大学部卒

【実績】

ハンドボール西日本大会出場(1997年)

【職歴】

健康増進センター

おきなわ社会保険センター

【ひとこと】

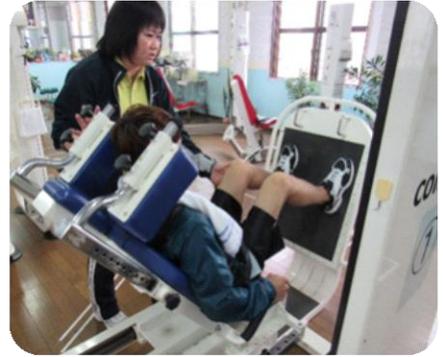
夏に向けて一緒に体力作りをしましょう。



今回のマシンはこちら～



負荷はウェイト（おもり）で調節可能☆



マンツーマンでアドバイス！



リハビリテーション
科

フローゲンを体験して

社会人になると運動する機会が少なくなり体力の低下が気になります。

普段マシントレーニングをすることは無いのですが、個々の能力に応じて笑顔で丁寧に指導して下さることで安心してトレーニングができました。

フローゲンとは

フローゲンは漢字で「不老源」と書きます。これは「毎日の運動は不老（若さ、元気）の源」であるという大仲理事長の考えから生まれた造語です。

また、その名前には「運動を通して健康の発信源で在りたい」というスタッフの願いも込められています。



フローゲンでは、入会前に運動体験ができる一回500円のワンコインお試しコースがあります。興味のある方は直通☎854-5541または内線502まで連絡をお待ちしています！



医療法人 寿仁会
セントラル・ケアビレッジ

ユートピア沖縄

いつまでも自分らしく輝く 極上のシニアライフをサポート致します



エントランス



ロビー



クリニック棟



屋上庭園



個室(洋室)

館内施設

- 高齢者専用賃貸住宅
- 診療所
- デイ・サービス
- グループホーム
- 訪問看護
- 居宅介護支援
- 訪問介護
- 保育園
- 職員寮
- 理・美容室
- 憩いの広場(屋上庭園)
- 多目的ホール
- 各階浴室・食堂
- 売店 etc...

ユートピア沖縄の充実したサービス・サポート体制

安心の医療サポート体制

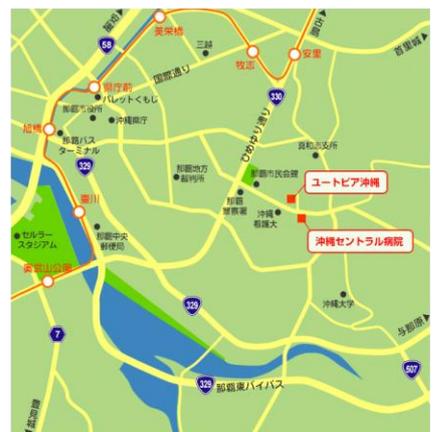
併設された診療所で素早い対応が可能です。緊急時には、経営母体である沖縄セントラル病院をはじめ、近隣医療施設とのサポート体制を整えております。

充実した福祉サポート

デイサービスではヘルパーと共に作業療法士や運動指導士を配し共用スペースを活用して、健康と福祉という両面からサポートして参ります。

地域住民との文化交流

地域の方々との様々な交流の場として憩いの広場や多目的ホールを備え、ユートピア沖縄を核にした医療福祉循環構想を進めてまいります。



資料請求・お問い合わせ・入居受付は **TEL. 098-854-5551**
〒902-0076 沖縄県那覇市寄宮2丁目1-18

ホームページ <http://www.utopia.jyujinkai.or.jp/>

**入居者
募集中!!**

施設見学随時ご案内致しております!!

■ 一般診療体制表

診療科	AM/PM	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	AM	大仲・島袋	大仲	千葉	大仲	大仲	大仲
	PM	大仲・島袋	大仲	千葉	外間	小西	大仲
内科 1	AM	石田	石田	石田	石田	石田	石田
	PM		中村		中村		石田
内科 2 (総合診療)	AM						
	PM	藤倉		藤倉		藤倉	
心療内科	AM	石津医師 完全予約制(不定期 月1~2回)					
	PM						
外科	AM						
	PM	長島※1		長島※1	下地		
循環器内科	AM		鈴木(第2・4)	鈴木			
	PM	鈴木				鈴木	
整形外科	AM	平	平			平	琉大
	PM	平	平			平	
皮膚科	AM				琉大		
	PM						
歯科	AM	當間・仲程	當間・仲程	當間・仲程	當間・仲程	當間・仲程	當間・仲程
	PM	當間・仲程	當間・仲程	當間・仲程		當間・仲程	

※1 外科・直門外来(副瞭外来・田狀瞭外来・替煙外来)

■ 特殊診療体制表

診療科	AM/PM	月	火	水	木	金	土
ガンマナイフ治療・外来	AM		小西	小西	小西	小西	小西
	PM		小西	小西	小西	小西	小西
高気圧酸素治療	AM	大仲	大仲	大仲	大仲	大仲	大仲
	PM	大仲	大仲	大仲	外間	大仲	大仲

■ 健康診断・精密検査

診療科	AM/PM	月	火	水	木	金	土
内視鏡検査	AM	長島	長島	長島	下地	石田	石田
健診・人間ドック	AM	大仲	大仲	大仲	長島	大仲	大仲
乳がん検診	AM	長島	長島	長島	長島		
内科健診	AM	石田	石田	石田	石田	石田	石田
婦人科健診	AM	中村	中村	中村	中村	中村	中村

■ 受付時間 / 午前 8:30 ~ 12:30 午後 13:30 ~ 17:30

■ 診察時間 / 午前 9:00 ~ 13:00 午後 14:00 ~ 18:00

直通電話のご案内

◎ガンマナイフセンター (098)854-5516

◎医療福祉課 (098)855-7200

◎メディカルフィットネスセンター「フローゲン」 (098)854-5541



■ 編集後記

年が明けて、3ヶ月経ちますが皆さま体調はいかがでしょうか。今年は、インフルエンザが前年よりも流行しており、体調を崩された方が多かったと思います。4月頃からは、暖かくなり気温の変化も大きくなると思いますが、引き続き、体調管理に気を付けながら過ごしていきましょう。

4月からは新入職員が入社し、新しい生活がスタートします。新しい職場は、誰でも緊張すると思いますが、パーベキューやポーリング等のイベントに参加して頂き、少しでも早く打ち解けてもらえたらと思っています。私たち広報委員も広報誌を通して、皆さまに病院の情報を伝えられるよう精進して参ります。今後とも宜しくお願い致します。

広報委員 國吉